

平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年2月12日
上場取引所 東

上場会社名 助川電気工業株式会社
コード番号 7711 URL <http://www.sukegawadenki.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 百目鬼 孝一
(氏名) 小滝 理

TEL 0293-23-6411

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	1,060	△25.5	83	△37.2	85	△38.8	53	△38.9
26年9月期第1四半期	1,423	37.2	132	136.5	139	143.8	87	150.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	8.40	—
26年9月期第1四半期	13.20	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	6,372		3,728		58.5	
26年9月期	6,329		3,714		58.7	

(参考)自己資本 27年9月期第1四半期 3,728百万円 26年9月期 3,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	8.00	—	9.00	17.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	8.00	—	9.00	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,352	△26.9	199	△45.9	196	△47.6	117	△53.4	18.50
通期	4,468	△11.0	310	△24.0	305	△28.9	183	△33.7	28.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期1Q	6,710,000 株	26年9月期	6,710,000 株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	385,151 株	26年9月期	384,252 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期1Q	6,324,916 株	26年9月期1Q	6,593,177 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(セグメント情報等)	6
3. 補足情報	7
(1) 生産、受注および販売の実績	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、円安傾向の継続による輸出企業の収益押し上げや消費増税の先送り等により、緩やかな持ち直しの傾向が見られるものの、原材料価格の上昇、欧州におけるギリシャ問題の再燃および新興国経済の成長力鈍化等の影響が懸念され、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社におきましては、前期のような一時的に特別な受注がなく全体的に作業量が減少するなか、シーす型の熱電対・ヒータ・信号ケーブル等を中心に受注の確保および電磁ポンプを軸とする熔融金属機器の充実を図るとともに、個人別稼働計画の推進等による社内の生産体制の最適化等を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は10億6千万円（前年同期比25.5%減）、営業利益は8千3百万円（前年同期比37.2%減）、経常利益は8千5百万円（前年同期比38.8%減）となりました。四半期純利益につきましても、一部の不採算飲食店舗に関し減損損失4百万円を計上したこともあり5千3百万円（前年同期比38.9%減）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

エネルギー関連につきましては、原子力関連製品において、実機向け製品が減少したことにより、売上高6億5百万円（前年同期比14.9%減）、セグメント利益（営業利益）9千8百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

産業システム関連につきましては、半導体製造装置関連製品は堅調に推移したものの、液晶パネル製造装置関連製品が大幅に減少したことにより、売上高3億9千1百万円（前年同期比38.5%減）、セグメント利益（営業利益）6千3百万円（前年同期比34.8%減）となりました。

その他につきましては、売上高6千3百万円（前年同期比15.3%減）、セグメント損失（営業損失）3百万円（前年同期は6百万円のセグメント利益（営業利益））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は63億7千2百万円となり、前事業年度末に比べ4千2百万円増加しました。負債は26億4千3百万円となり、前事業年度末に比べ2千8百万円増加しました。純資産は37億2千8百万円となり、前事業年度末に比べ1千4百万円増加しました。

当第1四半期会計期間末における資産、負債および純資産の状態に関する分析は以下のとおりであります。

（流動資産）

流動資産は、前事業年度末から2千1百万円増加し、38億5千2百万円となりました。これは主に、現金及び預金が減少した反面、受取手形及び売掛金および仕掛品が増加したことによるものであります。

（固定資産）

固定資産は、前事業年度末から2千1百万円増加し、25億1千9百万円となりました。これは主に、リース資産（有形固定資産その他）が増加したことによるものであります。

（流動負債）

流動負債は、前事業年度末から2千6百万円増加し、22億9千9百万円となりました。これは主に、未払法人税等（その他）が減少した反面、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

（固定負債）

固定負債は、前事業年度末から2百万円増加し、3億4千4百万円となりました。これは主に、退職給付引当金が減少した反面、リース債務（その他）が増加したことによるものであります。

（純資産）

純資産は、前事業年度末から1千4百万円増加し、37億2千8百万円となりました。これは主に、配当金の支払があった反面、四半期純利益の計上およびその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の業績予想につきましては、平成26年11月13日付の「平成26年9月期決算短信」で公表しました通期の業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,404,813	1,178,273
受取手形及び売掛金	1,633,388	1,789,246
商品及び製品	122,821	138,114
仕掛品	308,901	380,198
原材料及び貯蔵品	268,929	294,172
その他	95,889	76,035
貸倒引当金	△3,600	△3,600
流動資産合計	3,831,142	3,852,441
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	632,421	620,296
土地	884,958	884,958
その他(純額)	213,657	231,690
有形固定資産合計	1,731,036	1,736,945
無形固定資産		
投資その他の資産	32,361	32,337
その他	743,642	758,204
貸倒引当金	△8,779	△7,879
投資その他の資産合計	734,863	750,325
固定資産合計	2,498,261	2,519,608
資産合計	6,329,404	6,372,050
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	452,125	573,056
電子記録債務	120,246	103,785
短期借入金	1,240,000	1,300,000
賞与引当金	72,017	18,721
その他	388,482	303,473
流動負債合計	2,272,871	2,299,036
固定負債		
長期借入金	53,320	49,318
退職給付引当金	275,734	255,977
その他	12,815	38,999
固定負債合計	341,870	344,294
負債合計	2,614,742	2,643,331

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金	1,164,309	1,164,309
利益剰余金	1,783,382	1,779,591
自己株式	△212,123	△212,683
株主資本合計	3,656,668	3,652,317
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	57,993	76,401
評価・換算差額等合計	57,993	76,401
純資産合計	3,714,662	3,728,718
負債純資産合計	6,329,404	6,372,050

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,423,106	1,060,839
売上原価	1,095,879	788,564
売上総利益	327,226	272,274
販売費及び一般管理費	194,233	188,723
営業利益	132,993	83,550
営業外収益		
受取利息	1,006	1,018
受取配当金	2,352	2,697
受取保険金	5,104	—
その他	4,469	3,130
営業外収益合計	12,932	6,845
営業外費用		
支払利息	4,409	4,590
その他	1,525	162
営業外費用合計	5,934	4,752
経常利益	139,991	85,643
特別利益		
投資有価証券売却益	1,508	934
特別利益合計	1,508	934
特別損失		
減損損失	—	4,566
特別損失合計	—	4,566
税引前四半期純利益	141,499	82,011
法人税、住民税及び事業税	6,000	2,728
法人税等調整額	48,471	26,142
法人税等合計	54,471	28,871
四半期純利益	87,027	53,140

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連	産業システ ム関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	711,651	636,159	1,347,811	75,295	1,423,106	—	1,423,106
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	711,651	636,159	1,347,811	75,295	1,423,106	—	1,423,106
セグメント利益	99,635	97,170	196,806	6,429	203,235	△70,241	132,993

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。
 2 セグメント利益の調整額△70,241千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連	産業システ ム関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	605,901	391,166	997,067	63,771	1,060,839	—	1,060,839
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	605,901	391,166	997,067	63,771	1,060,839	—	1,060,839
セグメント利益又は セグメント損失(△)	98,283	63,320	161,603	△3,610	157,993	△74,442	83,550

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。
 2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△74,442千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	768,406	134.3
産業システム関連	494,167	80.7
その他	1,537	96.5
合計	1,264,111	106.6

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第1四半期累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	540,732	90.3	1,379,642	93.8
産業システム関連	470,525	76.9	480,370	63.3
その他	1,537	96.5	—	—
合計	1,012,795	83.5	1,860,013	83.5

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連	605,901	85.1
産業システム関連	391,166	61.5
その他	63,771	84.7
合計	1,060,839	74.5

- (注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績に対する割合

相手先	前第1四半期累計		当第1四半期累計	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
独立行政法人日本原子力研究開発機構	133,373	9.4	147,473	13.9
㈱東芝	90,432	6.4	114,076	10.8

- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。